

令和元年度第10回府中市環境保全活動センター検討調整会 議事録

■日 時：令和2年1月28日（火）午後3時～5時

■場 所：府中駅北第2庁舎7階 府中市環境保全活動センター

■出 席：（敬称略）

（委 員）（8名）室 英治、塚原 仁、山田 義夫、増山 弘子、表 伸一郎、
六波羅 昭、小西 信生、黒坂 かおり

（事務局）（2名）高橋清和、塚原二郎

■欠 席：（敬称略）

（委 員）（1名）内山 雄太

■議 事

2 報告（進行の都合から報告よりはじめた）

（1） 第9回検討調整会議事録の確認。了承。

（2） 第7回府中かんきょう塾 2020 の報告。全講座をとおして受講者は19名あり、そのうち16名に修了証（4回以上参加）、3名に受講証（3回以下参加）を授与した。なお、受講生については、今後もできる限りイベントや講演会の案内を送り、センターとの繋がりを持つようにしていくとした。

（3） 特別公開講座について。チラシを1,200枚作り、市内の小中学校、市施設にポスターと一緒に配布した。また、関係団体等にも渡し会員等に配布をお願いした。

（4） かんきょう活動センターだより32（冬）号が完成した。今度の特別公開講座の案内が掲載されているため、早々に各施設など配布してもらうよう手配した。

3 その他

- ・ 次回開催日程を決める。

1 議題

＜環境保全活動センターの今後のあり方等について＞

検討資料の修正等について事務局から説明する。変更点は、目次を付ける、1ページにセンターの必要性と役割を足す、2ページのセンターの仕事に学校環境教育の支援を入れる、3ページ活動日程に自然環境部会の活動を入れる、4ページのサポーターについて一部訂正削除をした、9ページの候補地別メリット・デメリットの追加する、10・11ページに施設の航空写真を入れた、以上の7点である。

このほかに、令和元年度の市広報に掲載された環境関連記事の一覧表を配布した。この表については、センターと環境政策課で出しているものをを集めている。広場欄などにある団体記事は載せていない。今後の事業の展開に参考になるので、これらも含めていく。

宿題となっていた委員の資料について、作成者から説明を受ける。2名まで行なったところで、時間となったため続きは次回にすることとした。

最後に、学校の環境学習の支援を行うとすれば、受ける学校の意見を聞くべきで、どのようにしたら学校の希望や考えを知ることができるか、学校、教育委員会にどのように働きかけるのが一番良いのか考えなければならない。さらに、企業が実施する学校の環境学習支援なども、企業と学校がスムースに連携できるようにセンターが協力して実現できるようにすることも役割の一つであり、これも検討の必要がある。

このほか、今後の進め方として、昨年の3月末に市長と面談したが、その時の市長の意見に対する返事をしなければならない。これも含めセンターあるべき姿、必要性、市と市民から求められるもの、また、どうアピールするかといったことをまとめ、市長に説明を行うため以前の進め方を確認した。

■次回開催予定日

令和元年度第11回府中市環境保全活動センター検討調整会について
(通算112回)

日 時：令和2年2月13日（木） 午後1時30分～

場 所：府中市環境保全活動センター